

叙位・正七位

故 西舘勲^{いさお}さんに贈られる

町の教育振興に大きく貢献

元山田中学校校長で元町教育委員長の故西舘勲^{いさお}さん（船越・94）に、このほど死亡叙位として、正七位が贈られました。西舘さんは、昭和23年4月から国語を専門とする学校教諭として山田中学校や織笠中学校のほか、近隣市町の中学校の教壇に立ち、その卓越した見識と指導力が認められ、50年4月には町指導主事、53年4月から5年間は新里村の教育長を務めました。

58年4月に豊間根小学校校長に着任した際には、「がんばれ農園」と名付けた学校敷地内の畑で収穫した作物の販売収益で学校図書を充実させるなど、創意工夫を凝らした教育活動を展開した。このほか、平成元年5月からは町教育委員会委員長として3期9年にわたり、教育現場に広く携わった経験を惜しみなく発揮。町の教育振興や生涯学習の推進に尽力され、平成28年5月には瑞宝双光章を受章しています。西舘さんは令和4年7月6日に死去されました。ここに生前の功績をたたえ、ご冥福をお祈りします。



正七位を贈られた
故 西舘 勲^{いさお}さん

交通指導隊3人が県知事表彰

長年の献身的活動で「銀賞」

11月17日に行われた「令和4年度正しい交通ルールを守る運動県民大会」で、山田町交通指導隊長の長崎俊文^{としふみ}さん（長崎・81）、同隊員の佐々木孝作^{こうさく}さん（織笠・81）と田老英明^{ひであき}さん（長崎・81）が県知事表彰の「市町村交通指導員銀賞」を受賞しました。

町内小中学生の登校時の見守りや交通安全教室、各種イベントでの交通整理などの活動を行

う交通指導隊員。3人は入隊して以来、10年にわたり日々の任務に精励され、今回その長年の献身的な活動が高く評価されたものです。

現在11年目を迎え、町内の各地区で交通安全活動に精力的に取り組む3人。受賞に際し、隊長の長崎さんは「現在、町内での死亡事故ゼロが1年2カ月続いています。今後も死亡事故が起きないように、隊員一丸となつて交通指導に尽力していきます」と力を込めます。織笠地区を中心に活動する佐々木さんは「皆さんに正しい交通ルールを守っていただき、事故のない安全な町にしていきたいです」と今後の活動に意欲を見せ、長崎地区を担当している田老さんは、「長年の活動が認められ光栄です。これからも交通量の多い長崎地区の街頭指導を中心に、啓発に努めていきたいです」と気を引き締めています。



左から佐々木孝作^{こうさく}さん、長崎俊文^{としふみ}さん、田老英明^{ひであき}さん

広報クイズ No.306

全問正解者の中から抽選で10人に図書カード500円分をプレゼント！3つの中から正しいものを選んで、応募してね。

- ① 今年の干支は？
 ① ウサギ
 ② ウナギ
 ③ ウグイ
- ② クジラが1日に食べるエサの量は、イワシに例えると何匹？
 ① 4匹 ② 40匹 ③ 40万匹
- ③ 毎年1月10日は何の日？
 ① 警察の日
 ② 110番の日
 ③ 緊急通報の日

【応募方法】 はがきに下記の内容を記載しご応募ください。当選者の氏名、年齢、地区名は来月1日号で発表します。応募は1人1通です。

63 〒028-1392

山田町役場
広報クイズ係
行

・クイズの答え

(例) ①-A
 ②-B
 ③-C

・氏名
 ・年齢
 ・住所
 ・連絡先

「みんなのスペース」へのイラストの投稿を兼ねる場合は、氏名などの情報を表面に記載してください。

【締め切り】 1月16日（当日消印有効）

【当選者発表】 前回の正解は、①-B、②-C、③-Aでした。応募数は21通、抽選の結果次の10人が当選しました。

▶ 荒川…瀬川チセ ▶ 豊間根…芳賀昭義 ▶ 大沢…川井キヨ、佐々木しげ子 ▶ 川向町…佐々木ムツ子 ▶ 織笠…菊地サカエ、小林政美 ▶ 船越…佐々木輝夫 ▶ 岩泉町…芳賀範子 ▶ 雫石町…千葉煌騎 〈敬称略〉



受賞の報告に訪れた野田和子さん(中央)と町婦協後藤夕香里会長(右)

山田町婦人協議会前会長の野田和子さん(大浦・76)が、男女共同参画社会づくりの分野で県知事表彰、社会教育分野で県教育表彰を受賞しました。女性が主体となった地域活動の充実や女性の視点を生かした災害時の避難所支援、未来に向けた震災伝承の取り組みなど、その多岐にわたる功績が二つの分野で認められたものです。

平成18年度から同会会長と岩手県地域婦人団体協議会副会長などを11年間務めた野田さん。震災時には、炊き出しなどの避難所運営の先頭に立ち、尽力されたほか、解散が危ぶまれた町内婦人会の立て直しに奔走し、組織体制の維持と強化に取り組みしました。震災後は、当時の経験を全国各地で講演し、児童生徒への防災教育や震災伝承の活動にも貢献されています。11月24日には同会の後藤夕香里会長と町長室を訪れ、二つの受賞を報告。これまでの活動を振り返り「全国の女性団体の皆さんから支援をいただき、震災を乗り越えることができました。感謝の気持ちを忘れず、今後は会員として、女性団体の活動を盛り上げていきたいです」と、これからも組織の活動を支えます。

県知事表彰
県教育表彰

婦人会の組織強化と震災伝承に尽力 町婦協 前会長 野田さんに二つの栄誉

県新人大会

山田中柔道部・個人競技 加藤さん田代さん3位入賞



左から加藤凜さん、田代奈々さん

11月20日、奥州市総合体育館で行われた第43回岩手県中学校新人大会の柔道競技で、山田中学校柔道部の加藤凜さん(2年)が女子個人の部70^{kg}級で、田代奈々さん(2年)が同部70^{kg}超級で共に3位に入賞しました。

大会を終えて加藤さんは、「初めて出場した試合で、会場の雰囲気のにまれてしまいました。結果的に3位に入賞はしましたが、練習の成果を出し切ることができず悔しいです。技のレパートリーを増やして、今年の中総体では上位入賞を目指したいです」と意欲を燃やします。

田代さんは「地区大会とは違う緊張感で、思うように体が動きませんでした。精神面でも課題が残る試合となったので、これから練習を重ねてしっかりと心身を鍛えていきたいです」と目標を掲げています。